

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表  
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満  
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた  
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 大阪府松原市立松原第七中学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  高等学校  中等高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 その他 ( )

住所 〒580-0003

大阪府松原市一津屋2-1-9

E-mail : [matsu7@matsubara.e-kokoro.ed.jp](mailto:matsu7@matsubara.e-kokoro.ed.jp)

Website : <http://www.e-kokoro.ed.jp/matsubara/matsu7/>

児童生徒数：男子 143 名 女子 156 名 合計 299 名

児童・生徒の年齢 13 歳～ 15 歳

2. 担当者

3. 実施活動（下記から選択して下さい。）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災  食育  伝統文化  そのほか ( )

#### 4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

本校では、ユネスコスクールとして持続発展教育をすすめており、総合学習・人間関係学科（HRS）・地域連携がその柱である。特に地域連携は、地域教育教委議会と連携し、地域の方と校区の教員が協働して子どもたちの成長を見守るとりくみとなっている。

また、本年度は“持続発展教育”を地域に発信、定着させるため、第3回『「出会い」「生き方」「学び愛」！ イキイキ七中 ESD展』を開催した。開催と同時に学校公開も行い、多数の地域の方、他校の先生方にも見学していただいた。テーマに、国際理解や、人間関係学科、地域とのつながりなど、ESDの趣旨に沿った取り組みになっている。

#### A：国際理解教育をはじめとする人権を基盤にした総合学習

##### 1. 多文化共生の生徒集団づくり

- ①人権学習の一環として、1年次「異文化理解」、2年次「国際理解」、3年次「多文化共生」といった3年間を見通した授業や活動を展開。
- ②外国にルーツのある生徒を中心とした集団づくり、学年・学校で取り組む。
- ③自主活動を活発化させ、全体での発表活動を行う。
- ④小学校をはじめ、市内各中学校、高校との交流をはかる。  
（今年度は、松原高校のESDの取り組みに参加した。）

##### 2. 渡日生のアイデンティティーの確立にむけた取り組み

- ①渡日生どうしのつながりを強め、子どもたち、保護者のネットワークづくり。
- ②親や祖父母とのコミュニケーションが円滑にできるよう母語保障の充実。
- ③渡日1世、2世、卒業生、高校や社会で活動している先輩からの聞き取りを企画。
- ④母文化にふれる取り組みを充実させ、自分のルーツを見つめ直す機会の企画。
- ⑤校区国際文化フェスタに積極的に参加する。
- ⑥多文化共生の情報収集や発信の中心となる。

#### B：人間関係づくりのカリキュラムづくりといじめ・不登校の未然防止

幼稚園・小学校をも含めた11年間の中で、授業研究や教材開発を進めている。積極的な生徒指導や集団づくりに果たしてきた役割は大きい。

1. 人間関係学科のカリキュラム開発（35時間×3年分=105時間）
2. いじめ・不登校の未然防止のために各種アンケート等の実施・分析
3. 生徒理解の推進、自己肯定感、自己効力感、社会的有用感を高める。
  - ①不登校生等支援会議での論議（毎週1回）
  - ②校区の不登校生等支援会議（年2回＋必要に応じて開催）
  - ③小中の不登校支援担当者による合同支援会議（学期1回）

④学校と家庭の中間ステーション「ほっとスペース」を設置・運営

⑤生徒会ボランティアがんばり手帳「やさしいところ」の実施

#### 4. 地域、その他の学校園等への発信

C：松原七中校区地域教育協議会をはじめとする地域連携

学校・保護者・地域・関係諸機関とのネットワークを大切にしながら教育活動を進めている。教員以外の大人たちからも子どもたちがほめられ、認められるような広がりができている。具体的には次のような活動を行った。

① 松原七中校区国際文化フェスタ

② クリーンキャンペーン（校区の清掃、安全点検活動：年3回）

③ スポーツ交流大会（小学校合同の大会、中学生が大会運営のボランティア）

④ 防犯教室（地域の安全を考える取り組み）

⑤ いきいきハイク（地域合同の遠足）

⑥ 子育て講座（関係諸機関等が講師として子育てに関わる講演会）

⑦ 生徒会行事の「涼もう会」や「HOT×ほっと会」にPTAと共に協力

⑧ 学校とともにHRSを支え、地域に広げる活動 等

**活動時間について（下記から選択して下さい。）**

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用  ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）

**活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません**

紙媒体の参考資料（新聞、出版物など）  CD-ROM  写真

その他（ ）